

報 寺 心 願

令和4年6月

明春ご法要参拝の旅程決まりました 親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要 立教開宗800年 慶讃法要 〈春満開の吉野千本桜を巡って〉



1	2023年 4月9日(日)	貸切バス 願心寺 06:50→→宮崎空港 07:50 JAL2432 宮崎空港 08:50→→大阪空港 09:55 貸切バス 大阪空港 10:30→→北御堂・津村別院 (参拝の後昼食) 11:00/13:00→→ 下市・願行寺 15:00/15:40→→吉野・竹林院群芳園 17:10 (宿泊)
2	4月10日(月)	徒歩 世界遺産・金峯山寺蔵王堂を参拝し、ケーブルを利用して下千本桜見学。   貸切バス 吉野 10:30→→奈良市内 (昼食) 12:30/13:30→→ 京都南座公演『若き日の親鸞』14:30/16:30→→ 本願寺周辺の宿 17:00 (宿泊)
3	4月11日(火)	本願寺で晨朝およびおかみそり。 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要 午前10時～正午12時 貸切バス 本願寺 13:00→→大谷本廟 13:15/14:15→→ 京都・佛光寺 14:30/16:30→→神戸港 18:00 フェリー 神戸港 (新造船フェリー たかちほ) 19:10→→宮崎港 08:40 (翌日) 
4	4月12日(水)	貸切バス 宮崎港 09:00→→願心寺 10:00 / ※現地事情により訪問地や時刻などが変更になる場合があります。



浄土真宗本願寺派(西本願寺)では、自他共に心豊かな社会をめざす取り組みの一環として(貧困の克服に向けて「Dana for world peace」子どもたちを育むために)を具体的な実践目標として定めて種々活動を行なっています。願心寺でも昨年九月二十八日に「子どもたちの笑顔のために」第一回あおぞら野菜市」を多くの生産者の皆様、ボランティアの方々のご協力のもと、幼稚園の清涼交流館を会場に開催することができました。寄付申し込み者宅を前日より回って野菜を集めて下さった方々、野菜を仕分けして販売して下さった方々、来場して買って下さった方々、ありがとうございました。初回にもかかわらずびっくりするほどの野菜を並べることができました。第二回目と同じく昨年の十一月二十六日に行ないました。この時も多くのご賛同をいただき、盛会裡に終わることができました。二回の野菜市益金をどの団体に寄付するかを役員会の協議を経て、都城地域の子どもたちの育成支援を行なっている市民団体「むじっこみまもりたい」(事務局:相愛保育園内)に決定、四月二十七日に本堂で贈呈を行ないました。二回の売上金二十二万円、仏教壮年会、仏教婦人会より共に金一封を添えました。

野菜市の次回開催は七月末を予定しています。

野菜市売上金(益金)を
市民団体「むじっこみまもりたい」に寄付



あおぞら
野菜市

お経のあとに読むのはなに？

参拝の高校生の質問に答えて：

平島義仁（岩川・覚照寺住職）

末代無智の章

末代無智の在家止住の男女たらんともがらは、こころをひとつにして阿弥陀仏をふかくたのみまいらせて、さらに余のかたへこころをふらず、一心一向に仏たすけたまえと申さん衆生をば、たとえ罪業は深重なりとも、かならず弥陀如来はすくいませすべし。

これすなはち第十八の念仏往生の誓願のこころなり。かくのごとく決定してのうえには、ねてもさめても、いのちのあらんかぎり、称名念仏すべきものなり。あなかしこ、あなかしこ。

「あの、いつもお経の後に坊さんが読むのは何ですか」
 浄土真宗のみ教えを書簡文でわかりやすく説いたものです。

「あるいは『御文』といわれるものです。お仏壇の左側にいらつしやる本願寺第8代蓮如上人が47歳から84歳までの間に、全国の門徒に仮名書きで消息（お手紙）を送られたもので、お念仏のみ教えはこの『御文章』によって全国の人々に一気に広がり、本願寺の勢力は破竹の勢いで大きくなりました。

昨年、お寺で読経を終えた直後のこと、お参りに来ていた高校生からの質問です。親戚の方がお亡くなりになり中陰の法事で毎週お寺に来て、読経の後に毎回僧侶がご門徒の方を向いて読誦する内容が気になって質問してくださったのです。

お寺やお家でご法事するとき、僧侶が読経の後に拝読するのは『御文章』あ

蓮如上人は『御文章』のほか浄土

真宗はないとまで極言されています。260通以上現存していますが、先般本堂で拝読したのはその中でも有名な「末代無智の章」です。

「末代」とは「末法の時代」ということで、お釈迦さまが亡くなられてから1500年以上経った時期、日本では平安末期以降を指し、現代も末法です。仏教では末法の時代になると、仏の教えは残ってもその悟りを開く人はいなくなるというわれ、それが「末代」です。



「無智」とは、頭が悪いとか知恵がないということではなく、自分が何のために生まれてきたのか、何のために生きているのか、このいのちがどこに向かって生きているのかを知らない

人。また人生の確かな拠りどころを持たない人のことです。

「在家止住の男女たらんともがら」とは、日々家や家族に縛られ、仕事や地域に縛られ、煩惱に縛られて悩みや苦しみを抱えながら生活をしている私たち一人ひとりのことです。

そのような人々は皆、「心を一つにして阿弥陀仏を信じ、その教えを拠りどころとし、他の神仏にはこころをよせることなく、ただひとすじに、阿弥陀仏が必ずたすけてくださることをここにいただくならば、たとえどのような深く重い罪さわりをかかえていようとも、阿弥陀仏は必ずお救いくださるのです」と示されています。

「これすなわち第十八の念仏往生の誓願」とは、どのような人でもわけへだてなく必ず救うと誓われた阿弥陀仏の本願のことで、「この本願の教えをよりどころとして人生を生きぬき、お浄土へ生まれることが定まった身になった上には、寝ていても起きていても、仏さまの御名である『南無阿弥陀仏』をお称えして、仏さまのご恩に報いる『おかげさまの生活』をすべきです。ああ畏れ多いこと、もったいないことです」と説かれています。

どうぞ、ご法事やご法座の折には、これらの意味をこころで味わいながらお聞きいただければと思います。



和田 一晟 くん



花村 絵和 ちゃん

初参式
参拝は前日までに
ご連絡下さい



関 優弥 くん



久留 ゆい ちゃん



萬代 奈々香 ちゃん



萬代 果純 ちゃん



皆吉 咲稀子 ちゃん



蔵 満千夏 ちゃん

令和4年の法要

〔常例法座〕

9月6日(火)、7日(水) 舟川智也 師 (大分県 西徳寺)
10月6日(木)、7日(金) 宗 秀融 師 (福岡県 真正寺)

〔初盆法座〕

8月13日(土) 8時30分・10時・13時30分
8月14日(日) 8時30分・10時・13時30分
8月15日(月) 8時30分・13時30分

※初盆をお迎えになるご家族には直接ご案内をお届けします。
※8月15日10時はオンライン法要を行います。
(遠隔地、または諸事情のためお寺に参拝不可能な方が対象です。遠隔地にお住まいのご親族へお伝え下さい。)

※ご自宅で初盆法要を営むご家庭は6月1日より申込みを受け付けています。
※8月12日以前にご自宅または願心寺で別修で営む場合には日時をご希望にそえます。

〔秋彼岸法要〕

9月22日(木) 10時 (西岳説教所) 13時30分 (志和池出張所)
9月23日(金) 25日(日) 10時・13時・19時 (23日のみ)

〔報恩講お待ち受け門徒集会〕

11月8日(火) 9時30分
講演「親鸞聖人ご一代記」
講師 旭堂南海 師



平成元年大阪大学文学部(国文学専攻)を卒業。同年、三代目旭堂南陵に入門。同8年、「咲くやこの花賞」(大衆芸能部門)を受賞。古典講談本来の形である「続き読み」を続ける。本願寺津村別院(北御堂)において令和2年7月より同3年2月まで毎月1回、8回にわたって「石山合戦と戦国武将列伝」を公演した。

〔報恩講(親鸞聖人のご法事)法要〕

11月25日(金) 10時・13時
11月26日(土) 10時・13時・18時30分
11月27日(日) 10時・13時

講師 正木隆真 師 (佐賀県 善覚寺)

〔除夜法要〕

西岳説教所 12月15日 10時・志和池出張所 12月15日 13時30分
12月31日(土) 夜10時

退任地区長〈お世話さまでした〉

中山 ヨシ (関之尾)	徳重 正昭 (下川崎)	釘村 徹 (アザメ)	竹之下富雄 (今平)
野海 重治 (横市)	谷山 壽美 (志比田源野)	吉川純一郎 (崎田)	谷口 ミチ (金田)
乙守 涼子 (山内)	森重 一海 (北田)	別府 信行 (古江)	瀬之口義浩 (是位川内)
段 光宏 (高崎)	今吉 清則 (高崎)	横谷 義則 (高崎)	小野ミチ子 (麓)
竹之下ハツ子 (森田)	鳥越 洋一 (丸谷)	丸山トシエ (荒川内)	前田 順一 (高野)
故 福崎盛男 (西田野)	荒木 厚子 (西折田代)	中島 昭人 (折田代)	岩下 俊憲 (東折田代)

新任地区長紹介

末原 圭子 (関之尾)	徳重 道也 (下川崎)	遠矢 一巳 (アザメ)	吉永 文貞 (今平)
柿木 義博 (横市)	遠矢 勇 (志比田源野)	新村 武美 (崎田)	三浦 徳 (金田)
宮山 修 (山内)	出本 啓子 (北田)	別府 義一 (古江)	新增 久枝 (是位川内)
川邊久美子 (高崎)	段 正子 (高崎)	今村 京子 (高崎)	横山 信幸 (麓)
盛田 真子 (森田)	野間登志子 (荒川内)	前田 一広 (高野)	竹松 忠恵 (西折田代)
椎屋 利光 (折田代)	松永 重満 (東折田代)		

前撮りご利用を

結婚式の前撮り、種々撮影会に願心寺をご利用の方々がふえています。ご希望の場合はご予約下さい。無料です。



このたびは「カルト」はすぐ隣に、親鸞聖人のお誕生を祝う法要を「降誕会」といい、都城地区の浄土真宗本願寺派の寺院九ヶ寺(都城組)では毎年五月に合同で幼稚園、保育園の園児と保護者を対象に、お誕生を祝う母と子のつどいを、ご門徒を対象に「記念講演会」を行なってきましたが、直近の二年はコロナ禍のため中止の処置をとってきました。

このたびはコロナ感染者数の減少を考慮して二年ぶりに、二回のキャンセルを快く受け入れてもらったフリージャーナリストの江川紹子氏を講師に迎えて五月二十八日、入場無料で開催することができました。

会場の都城市交流プラザ ムジカホールの要請を受けて入場定員を制限しての開催でしたが、講師には「カルト」はすぐ隣に「オウムに引き寄せられた若者たち」の講題のもと、当初よりオウムを取材し危険にさらされた当時の状況や事件の背景、カルト団体が家庭、職場、人間関係の悩みにつけ入る手口をわかりやすくお話しいただきました。また、最近のコロナワクチン接種拒否活動やトランプ陣営の米国連邦議事堂占拠にひそむカルトの影も事例として取り上げての話しがありました。

来年は「親鸞聖人お誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要」の年となり、都城組においても法要を勤修しますので、降誕会講演会は休止となります。



「カルト」はすぐ隣に
都城組親鸞さまのお誕生を祝う講演会
講師に江川紹子氏を迎えて

第35回 願心寺ゴルフコンペ

4月23日(土)母智丘カントリークラブで恒例の願心寺仏壯主催によるコンペが行なわれ、37名の参加がありました。次の方々が入賞されました。おめでとうございます。

- | | | | |
|----|-------|---------|-------|
| 優勝 | 坂下真太郎 | 準優勝 | 下池 浩二 |
| 3位 | 黒木 紀光 | 4位 | 長瀬 弘雄 |
| 5位 | 赤池 和秋 | ホールインワン | 下池 浩二 |

次回開催は10月8日(土)です。どうぞご参加下さい。



※雨天↓次週土曜日
只今、男女四十五名程参加
五月七日(土)／六月四日(土)
七月二日(土)／八月六日(土)
九月三日(土)／十月一日(土)

**早朝奉仕作業
始まりました**

気持ちのいい汗、
流しませんか

6時～7時